

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和5年1月13日

事業者名 株式会社TAMOTSU



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

我が社のコーポレートメッセージ「地球はもっと、幸せになれる。」は、HB・セラミックスという商品が生まれた時から続く普遍的な願いです。この願いの達成するために経営理念である「誠実」「誠意」「感謝」の気持ちを忘れることなく、出会う方々にこのメッセージを伝え続けます。それがSDGs達成に向けた私たちの取り組み方針です。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	全国の葬儀関連会社と協力しながら、葬儀業界における脱炭素化をはじめ環境改善を推進します。その活動が各葬儀社の地域貢献に繋がり、その会社の存在意義を高めることにもなると信じています。
人権・平等・労働	代表者は従業員に対して「働いてもらっている」という意識を常に持っており、従業員は「働かせてもらっている」という意識を自然に持てる職場環境です。その意識は社内だけに留まらず各取引先や協力会社に対しても同じ気持ちで接しています。常に感謝の気持ちを忘れることなく事業を推進していきます。
産業・技術	弊社商品「HB・セラミックス」は類似品がほぼ無い弊社オリジナルの消臭剤です。強消臭・強脱臭効果を持ちながら原材料は天然素材から生成されている環境にやさしい商品です。この商品技術を活かし、葬祭業での脱炭素化や環境改善を推進していきます。
環境・ワンヘルス	葬儀業界では消臭効果があるが、その反面、使用する人々の身体に影響したり、火葬の際に大量のダイオキシン類を発生させる原因となるような環境に悪い等の商品が流通している事実があります。その点を葬祭業の問題点として取り上げ、少しでも環境改善に繋がるように情報発信をしていきます。

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

全国の葬儀関連会社と協力しながら、葬儀業界における脱炭素化をはじめ環境改善を推進します。弊社商品を活用することで大量に使用しているドライアイスの使用量を少しでも削減することができれば、葬祭業における脱炭素化、環境改善へと繋がると発信し続けます。

■SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月

2023年1月

事業者名

株式会社TAMOTSU



No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項		
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市 福岡市			実施予定項目の 予定開始年月	開始年月								
							未登録	未登録											
1	公正・ パート ナー シ ッ プ ・ 地 域 社 会 へ の 貢 献	経営理念の共有	経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	必須					「誠実であること」「誠意を持つこと」「感謝をすること」という経営理念を掲げ社内共有に努めている。事業目標としては「地球はもっと、幸せになれる」を会社設立より掲げ、環境改善に取り組む企業として日々研鑽を重ね、経営理念及び事業目標をホームページや商品に表現し、初心を忘れることなく事業推進している。	実施中							8 中小企業の振興		
													8.1	16.7	17.16, 17.17				
2		法令の遵守	反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。	必須					数年前からの業務(製造)プロセスや管理監督の不徹底によるリスクを抽出し、社内ルールとして基本方針を固めることができた。社内マニュアルを整備し、経験が少ない社員においても問題なく作業を進めることが可能となった。一般常識やルール、接遇、礼儀礼節などを重んじ社外から教員を招へいし研修の実施。コンプライアンス強化に取り組んでいる。	実施中							20 安全で安心して暮らせる 地域づくり		
													4.7	10.3	16.3, 16.4, 16.5				
3		事業継続計画(BCP)	過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	必須					事業継続計画を23年10月までに策定し、社内周知の徹底及び定期的な研修を執り行います。災害に対する対応、ウィルスに対する対応など過去の事例を踏まえ、社内的にどのように対応するのか、またどのくらいの時間でどのレベルまで事業を復旧させるのかなど、段階的な復旧フローを示し担当を決め効果的に事業継続計画が進行するように策定します。	実施予定	2023年	10月	実施中	2023年	10月				29 地域防災力と危機管理の強化
														11.b	13.1, 13.3				
4		個人情報の保護	個人情報を適切に管理している。	必須					組織的安全管理としてパソコンのどの情報に誰がアクセスできるかなどアクセス権限を明確にし安全管理を行う。また、全てのパソコンにパスワードを設けて誰しもが扱えないような措置を取ると同時にデータの社外持ち出しやファックスや印刷物無断持ち出しの禁止(物理的安全管理)。すべてのパソコン・ネットワーク上にアンチウィルスソフトやファイアウォール導入など技術的安全管理の措置を取っています。	実施中									20 安全で安心して暮らせる 地域づくり
														4.7	10.3	16.4, 16.5			
5		飲酒運転の撲滅	従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。 または、「飲酒運転撲滅宣言企業」、「飲酒運転撲滅宣言の店」に登録している。	必須	○				市のナンバー車両5台以上は保持していないが、飲酒運転撲滅の観点から、アルコールチェック義務化に則り、従業員が業務上車両を運行する際は管理者がアルコールチェックを行い、飲酒運転防止策を取っています。運転日報にはアルコールチェックの欄にチェックがなされる形をとっている。更に、従業員に対しては社内意識向上の研修を執り行っている。	実施中									20 安全で安心して暮らせる 地域づくり
														3.5, 3.6	4.7	12.8			
6		事業の承継	後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	選択															8 中小企業の振興
																4.7	8.3	11.3	
7	UIJターンの推進と若者の県内への定着	県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	選択															4 移住定住の促進 11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり	
															4.3, 4.4	8.3, 8.5, 8.6	10.3		
8	地域防災への貢献	水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。	選択															29 地域防災力と危機管理の強化	
															4.4	11.3, 11.b	13.1		
9	共助社会づくり	寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 または、「みんなで防犯応援隊」、「さわやか道路美化促進事業」、「河川愛護(活動支援)企業」に登録している。	選択	○														14 文化芸術の振興 20 安全で安心して暮らせる 地域づくり 21 地域の活力向上 22 共助社会づくり、生涯学習の 推進	
															11.3, 11.7	17.17			
10	世界遺産等の保護・保全	人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 または、『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。	選択	○														14 文化芸術の振興	
															11.4	14.2, 14.5, 14.a	15.7		
11	国際協力・貢献	国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 または、「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	選択	○														19 外国人材に選ばれる地域づくり	
															10.2, 10.3	11	17.17		
12	SDGsの普及啓発	持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	選択						葬儀業界においての「地球温暖化防止対策」「脱炭素化運動」を長年執り行っており、その活動を通じて現在「SDGs推進」及び「普及活動」を執り行っている。具体的には「SDGs推進セミナーの開催」や「SDGs推進事業の成功事例の紹介」を葬儀社や取引先に訪問し継続的に実施している。	実施中									—
															4.7	13.3	17.13, 17.16, 17.17		

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項	
						登録済の 宣言・登録制度等 の名称	未登録		実施予定項目の 予定開始年月		開始年月								
							北九州市	福岡市				記載省略可能項目							
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須						弊社商品「保のゼロ(HB・セラミックス)」の製造工程は、単純作業であり、老若男女、外国人、障がいのある人、性的少数者など多様な人材が働きやすい環境となっている。また、軽く取り扱いやすい商品であるため、持ち運びも大きな力は不要で、実際女性も多数在籍し、日々営業や製造に動んでいる。	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり	
															5.1, 5.b	8.5	10.2, 10.3		
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須						採用においてはハローワークの基準に則り執り行われている。差別やハラスメントは社内コミュニケーションによる情報集約や社内アンケートにて問題抽出や解決策が見いだせると考える。しかし、抜本的解決に向けて、具体的な各種ハラスメントに関する社内研修を実施する。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
															5.1	8.5	10.2, 10.3		
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須						国連の提唱する「ビジネスと人権に関する指導原則」を学ぶ機会を社員に提供し、その中で「人権を保護する国家の義務」「人権を尊重する企業の責任」「救済へのアクセス」という3本の柱を理解してもらう。その中でも企業としての責任において人権を尊重することに関して社内研修を実施する。人権を尊重するコミットメントを策定し社内外に表明することで継続的に意識を高める。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
															4.7	5.1	10.2, 10.3		
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須						労働安全衛生法に準じ、職場での労働者の安全と健康を確保すること、及び快適な職場環境を作ることを実施します。具体的には労働安全衛生規則について、社内研修を実施することにより意識の向上を図り、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
															8.8	9.1			
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須						現状においても社会保険労務士指導の元、長時間労働が発生しないよう、労働時間管理を実施中。この労働環境を継続、もしくはより改善するため、さらなる働き方の見直しに取り組んでいる。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
															3.4	8.5, 8.8	10.3		
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○					代表者、及び管理職者が、積極的に従業員と共に食事をとり、コミュニケーションを図ることで、従業員の心身の健康の保持、増進について情報収集している。また、代表者、及び管理職者自らの昼食内容を野菜中心にし、食生活の模範となるよう励んでいるほか、独身者に対しては野菜サラダを社の経費で提供するなど、従業員の健康管理に対するきかけづくりとしている。	実施中								12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供
															3.4	8.5, 8.8			
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須						取扱商品「保のゼロ(HB・セラミックス)」が弊社オリジナル説明商品がゆえに、「開発経緯」「商品製造」「商品特性や効果」「取り扱うことでの利点」「環境対策に関わること」「営業方法」など習得しなければならないことが多々ある。ゆえに、新入社員はもとより既存にいるスタッフも初心を忘れることなく定期的に社内研修を行っている。	実施中								1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
														4.4, 4.5	8.5, 8.6, 8.8				
20	多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択						従業員にスマホ及びノートパソコンが支給され、テレワークの実施体制が整っている。また遠隔地の営業スタッフとのウェブによる報告や会議、アプリを使っでのスケジュール共有などを実施している。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり	
														5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.1, 10.2			
21	仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○					従業員の家庭環境を配慮しフレキシブルな出勤体系を実施している。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援	
														5.1, 5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2			
22	仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○					現在は実施はないが介護が必要な家族がいる従業員に対しても同様にフレキシブルな出勤体系を実施したい。	実施予定	2023年	4月	実施中	2023年	4月				11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
														5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2			
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択															11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
														1.3	8.5, 8.8	10.2			
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択						現状、イメージ的にも葬儀業界では女性営業職が著しく少ない状況である。その状況を「環境改善推進企業」としてイメージアップを図り、女性営業職を広く採用し、その中から管理者を育てる。そのことで社内での女性の管理職比率を上げることが指針として打ち出している。	実施中								15 ジェンダー平等の社会づくり	
														5.1, 5.5	8.5, 8.8	10.2			
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択															1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実	
														1.2	4.4	11.3			

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項	
						登録済の 宣言・登録制度等 の名称	未登録	未登録	実施予定項目の 予定開始年月		開始年月	9	11	12					
															記載省略可能項目				
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須						弊社商品「保のゼロ(HB・セラミックス)」に携わる従業員、営業スタッフ、代理店スタッフ、葬儀社スタッフ、エンドユーザーの安全性を考慮し、利害関係のない第三者による成分分析を執り行い「効果の有効性データ」にあわせて「製品安全データシート(MSDS)」の取得をしている。	実施中					 9 9.4	 11 11	 12 12.8	20 安全で安心して暮らせる地域づくり
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須						弊社商品「保のゼロ(HB・セラミックス)」の原材料は、素手で触っても無害な天然素材であり、取り扱いも簡単になっている。使用することで、消臭や二酸化炭素吸着の効果が期待出来、故人の尊厳を守りながらの環境対策に繋がる。火葬時のダイオキシン類発生という課題も、吸着効果により解決が図れる。	実施中					 9 9.4, 9.5	 10 10.2	 17 17.16, 17.17	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						弊社商品「保のゼロ(HB・セラミックス)」は開発されて約30年。現在、葬祭業向けにドライアイス削減及びダイオキシン類削減を目的に推進している。しかしこれまでは生活空間を快適にするための建材、お身体を健康に保つための入浴剤や健康マットやシーツなどありとあらゆる商品に取り組んできた。今後はベツト関連、介護関連も視野に入れつつ開発に取り組んでいる。	実施中					 9 9.1, 9.5	 11 11	 12 12.8	8 中小企業の振興
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択												 11 11.a	 14 14.4, 14.b	 15 15.6	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択												 4 4.4	 8 8.2	 9 9.1	5 デジタル社会の実現
31	多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択												 1 1.4	 4 4.5	 10 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり	
32	環境・ワンヘルス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○					弊社商品「保のゼロ(HB・セラミックス)」は数年前までPP袋入り、不織布2重の使用であった。環境面を考慮し、商品の改良を重ね、現在ではPP袋の廃止、2重不織布の廃止を実現している。商品を使用して頂く、葬儀社やエンドユーザーの方々がいやすいかつ、廃棄物が出ないように常に考慮し続けている。	実施中					 6 6.3	 11 11.6	 12 12.3, 12.4, 12.5	23 快適な環境の維持、保全
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○	エコ事業所				そもそも弊社商品「保のゼロ(HB・セラミックス)」を開発した経緯が、お葬式で使用されているドライアイス使用量(二酸化炭素排出量)の削減を目的にしたものである。この商品をお葬式に使用して頂くことで葬儀業界での脱炭素化の推進を約30年執り行っている。 関連する既存制度に登録済	実施中					 7 7.a, 7.b	 11 11.6	 13 13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○					弊社事務所の出入りには新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策として独自開発した除菌液を常時設置し活用している。また営業スタッフはその除菌液を常備している。弊社商品「保のゼロ(HB・セラミックス)」には酸化マグネシウムや酸化カルシウムが含まれており、その成分には抗菌効果があるので、葬儀社やエンドユーザーにも有効である。ドライアイスの交換回数を減らすことで、ご遺体からの二次感染リスクを減少させることができる。	実施中					 3 3.3	 6 6.1	 8 8.8	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					弊社商品「保のゼロ(HB・セラミックス)」は数年前までPP袋入りであった。現在では環境面を考慮しPP袋の廃止し、プラスチックごみを減らしている。	実施中					 11 11.6	 12 12.4, 12.5	 14 14.1, 14.2	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											 2 2.1	 12 12.3	 15 15.6	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
37		農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											 2 2.4	 14 14.2, 14.4	 15 15.6	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上
38		生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											 13 13.1	 14 14.2	 15 15.4	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
39		環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択							弊社商品「保のゼロ」を活用することで葬儀時の二酸化炭素を減らし、ダイオキシン類を吸着することができる。これ自体使用することにより環境改善に繋がる。「保のゼロ」を製造する際も二酸化炭素を排出しないよう工夫がなされ環境に配慮した対応をしている。	実施中					 9 9.4	 12 12.8	 13 13.3
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											 11 11.7	 13 13.3	 15 15.2	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											 7 7.2, 7.a	 11 11.6	 13 13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	